

# 「老人ホームで看取るということ」 ～尊厳ある「死」を選択する～

講師：社会福祉法人 蓬萊会 特別養護老人ホーム ケアプラザさがみはら  
施設長 大塚 小百合

## <研修内容>

老人ホームという「暮らしの場」における看取りの実際と、看取り介護をしていくうえでの基本となる「尊厳ある死」の考え方についての研修となります。

あまり知られていませんが、日本の医療が世界一な点が2つあります。

ひとつは薬剤消費量が人口数に比べて多いこと。寝たきり老人の比率が世界各国と比べてダントツに高いこと。

なぜ日本は「寝たきり大国」になってしまったのか、そのような状況下でなぜ今病院での「死」ではなく施設での看取りが注目されているのか。

以上の背景を踏まえて、施設におけるACPや具体的取組についてもお話します。

社会福祉法人 蓬萊会 特別養護老人ホーム ケアプラザさがみはら 施設長 大塚 小百合

資格：社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員

## <略歴>

関西学院大学文学部卒業

関西学院大学大学院 社会学研究科 社会福祉学専攻 博士前期 課程修了 社会学修士

関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科修了 経営管理学修士(MBA)

大学卒業後、市役所福祉職、社会福祉協議会、急性期病院のMSW、当法人新規事業準備室長としての勤務を経て現職